

ART / 2026年個別調査票（治療から妊娠まで）

メニュー画面へ戻る

この色の項目は、空欄では登録が完了しません。【必須入力】

症例入力についてよく生じる疑問への回答については以下のサイトの症例報告Q&Aのタブの中に記載されています。|
登録・調査小委員会(<https://plaza.umin.ac.jp/~jsog-art/>)

2026 年データ

1 症例管理No. (必須)	※貴施設の症例管理No.のみ入力してください
2' 実施費用の区分	2026年登録から入力必須です ※採卵、体外受精、胚移植の一連の実施の一部もしくは全てを保険診療で実施した場合は保険診療を選択してください。 一連の実施の全てを自由診療で実施した場合は自由診療を選択してください。 ○1保険診療 ○2自由診療 clear
3 治療周期開始時の妻の満年齢 (必須)	歳
4 治療周期開始時の夫の満年齢 (必須)	歳 ☐ 不明
5 治療周期開始時の妻の身長、体重 (必須)	(整数または小数点第1位まで) 身長 cm 体重 kg ☐ 両方不明
6 治療周期開始時の妻の妊娠・分娩歴 (必須)	妊娠 回 分娩 回 ☐ 両方不明
7 治療周期開始時の妻の流産歴 (化学流産は除く)	2026年登録からご入力をお願いします 回 (整数)
8 Antral Follide Count (両側合計、採卵周期のみ)	2026年登録からご入力をお願いします 個 (整数)
9 直近1年以内のAMH値	2026年登録からご入力をお願いします ng/mL (小数点以下第1位まで)
10 適応 (必須)	<複数選択可> ☐ 1卵管因子 ☐ 2子宮内膜症 ☐ 3抗精子抗体陽性 ☐ 4男性因子 ☐ 5原因不明 ☐ 6その他 () ☐ 7医学的適応 (がん) ☐ 8医学的適応 (がん以外) ☐ 9排卵障害・PCOS ☐ 10卵巣予備能低下 ☐ 11高齢
11 周期管理にもちいた薬剤	2026年登録から入力必須です ※卵胞期 (融解胚移植周期ではそれに相当する時期) に使用した薬剤 (ただし「12. 卵子成熟誘起法」の選択薬剤を除く) を選択してください。 <複数選択可> ☐ 1自然 ☐ 2クロミフェン ☐ 3レトロゾール ☐ 4ゴナドトロピン製剤 (FSH/hMG) ☐ 5GnRHアンタゴニスト ☐ 6GnRHアゴニスト ☐ 7卵胞ホルモン ☐ 8黄体ホルモン ☐ 9その他 ()
12 卵子成熟誘起法	<複数選択可> ☐ 1hCG ☐ 2GnRHアゴニスト ☐ 3なし
13 治療日 (採卵または移植日) (必須)	2026年登録から入力必須です 西暦 / /
14 移植回数 (分娩した場合はリセット)	2026年登録からご入力をお願いします 回
15 採卵法 (必須)	○1採卵 (融解) に至らず ○2超音波ガイド下 ○3腹腔鏡下 ○4凍結保存胚・卵の融解 ○5その他 ()
16 採卵後のPGTの実施予定	☐ あり ☐ なし 「あり」の場合は以下選択してください。 clear <複数選択可> ☐ 1PGT-A (反復着床不成功) ☐ 2PGT-A (反復流産) ☐ 3PGT-A (高齢女性) ☐ 4PGT-SR ☐ 5PGT-M
17 治療に用いた、あるいは用いようとした卵・胚の種類 (必須)	○1新鮮卵・胚 ○2融解胚 ○3融解未受精卵子 ※【2 融解胚】 【3 融解未受精卵子】 を選択したときは下記の入力をお願いします。 ※登録年により入力箇所が異なりますのでご注意ください 2025年登録まで 採卵時の症例登録番号 () ※採卵時の症例登録番号が不明あるいは存在しない場合は、「U00000000」と入力してください。

		2026年登録から採卵日（移植した場合）西暦
18	行った、あるいは 行おうとした治療方法（必須） （凍結融解胚移植では移植胚の受精方法を選択）	※登録年により入力箇所が異なりますのでご注意ください 2025年登録まで ☐1IVF ☐2顕微授精 ☐3IVF＋顕微授精 ☐4未受精卵子凍結（受精させない周期） ☐5凍結胚（凍結卵）を融解する周期 ☐6その他（ ） clear 2026年登録から ※凍結融解胚移植では移植胚の受精方法を選択 ☐1IVF ☐2顕微授精 ☐3IVF＋顕微授精 ☐4未受精卵子凍結（受精させない周期） ☐5その他（ ） clear
19	精子回収法	上記「行った、あるいは行おうとした治療方法」項目で「2」「3」を選択した場合、2026年登録では必須となります <複数選択可> ☐ 1射出精子 ☐ 2Testicular sperm extraction (TESE) ☐ 3その他（ ） ☐ 4凍結精子
20	精液所見	※【精子回収法】で【1 射出精子】を選択した場合のみ入力してください。 精子濃度 ×10 ⁶ /ml（小数点以下第2位まで） 運動精子率 %（整数）
以下の3項目は、【治療に用いた、あるいは用いようとした卵・胚の種類】で【1 新鮮卵・胚】を選択した場合に入力が必要です		
21	採卵数	（整数）
22	成熟卵数（ICSIした場合はICSI実施数）	2026年登録からご入力をお願いします （整数）
23	受精胚数	（整数）
以下の1項目は、【治療に用いた、あるいは用いようとした卵・胚の種類】で【2 融解胚】を選択した場合に入力が必要です		
24	融解胚数	（整数）
以下の2項目は、【治療に用いた、あるいは用いようとした卵・胚の種類】で【3 融解未受精卵子】を選択した場合に入力が必要です		
25	融解卵数	（整数）
26	受精胚数	（整数）
以下の7項目は、【治療に用いた、あるいは用いようとした卵・胚の種類】で【1 新鮮卵・胚】【2 融解胚】【3 融解未受精卵子】を選択した場合に入力が必要です ただし、【胚移植時の発育段階】で【4 ETキャンセル】を選択した場合は【凍結胚・卵数】【副作用の有無】のみ入力してください		
27	二段階胚移植の有無	2026年登録からご入力をお願いします ☐ あり ☐ なし clear
28	胚移植時の発育段階	☐ 1卵（未受精） ☐ 2初期胚 ☐ 3胞胚 ☐ 4ETキャンセル ☐ 5その他（ ） ☐ 6桑実胚
29	移植胚・卵数	（整数） 移植胚にPGT実施済の胚が含まれる場合はPGTの種類に応じて以下選択してください。 移植胚へのPGT実施<複数選択可> ※登録年により入力箇所が異なりますのでご注意ください 2025年登録まで ☐1PGT-A☐2PGT-SR☐3PGT-M 2026年登録から ☐1PGT-A（反復着床不成功）☐2PGT-A（反復流産）☐3PGT-A（高齢女性）☐4PGT-SR☐5PGT-M
30	凍結胚・卵数	（整数） 凍結胚にPGT実施（生検を実施済みもしくは予定）の胚が含まれる場合はPGTの種類に応じて以下選択してください。 胚凍結時の胚齢（採卵周期のみ） 2026年登録からご入力をお願いします ☐ 1卵（未受精） ☐ 2前核胚 ☐ 3初期胚 ☐ 4桑実胚 ☐ 5胞胚 clear 凍結胚へのPGT実施<複数選択可> ※登録年により入力箇所が異なりますのでご注意ください 2025年登録まで ☐1PGT-A☐2PGT-SR☐3PGT-M 2026年登録から ☐1PGT-A（反復着床不成功）☐2PGT-A（反復流産）☐3PGT-A（高齢女性）☐4PGT-SR☐5PGT-M

		PGT-A・SR実施の場合の移植胚の分類 2026年登録からご入力をお願いします ☐1A胚 ☐2B胚 ☐3C胚 ☐4D胚 clear
		移植した胚の胚質<複数選択可> 2026年登録からご入力をお願いします ☐1Good ☐2Fair ☐3Poor
31	黄体期管理	<複数選択可> ☐1なし ☐2黄体ホルモン ☐3hCG ☐4卵胞ホルモン ☐5その他 clear
32	副作用の有無	<複数選択可> ☐1なし ☐2出血 ☐3感染 ☐4OHSS（2度以上） ☐5その他
33	妊娠の有無	☐1なし ☐2臨床妊娠（GS(+)以上） ※登録年により入力箇所が異なりますのでご注意ください 2025年登録まで 移植日 西暦 / 2026年登録から 分娩予定日 西暦 / ※【2 臨床妊娠】を選択した場合は、登録完了画面から個別調査票『妊娠から出産後まで』の入力画面に進んでください。 ☐3妊娠保留 ※まだ妊娠の判定が未確認の場合に選択してください。妊娠の有無が判定後【1 なし】 or 【2 臨床妊娠】を選択し直してください。 clear
34	登録除外	登録年の間違いなど何らかの入力の間違いのために登録対象から除外する場合にはこちらを選択してください。 ☐ このページの内容を登録対象から除外

次へ進む

ART / 2026年個別調査票（妊娠から出産後まで）

患者識別No.	1
治療周期開始時の満年齢	31歳
妊娠の有無	●2 臨床妊娠（GS(+)以上）（移植日：）
35 GSの数（必須）	☐ 1あり （整数） ☐ 2不明
36 確認された胎児数（必須）	☐ 1あり （整数） ☐ 2不明
37 妊娠の転帰（必須）	<複数選択可> ☐ 1流産（22週未満【化学流産は除く】） ☐ 2異所性妊娠 ☐ 3真正所同時妊娠（内外同時妊娠） ☐ 4人工妊娠中絶（理由：) ☐ 5生産 ☐ 6死産 ☐ 7減胎手術（ 個から 個に減数）（整数） ☐ 8不明 ☐ 9胞状奇胎
※以下の【出産児数】【分娩様式】【産科合併症】の入力は、【妊娠の転帰】で【5 生産】【6 死産】を選択した場合に入力が必要です。	
38 出産児数	☐ 1あり 人（整数）（出産日：西暦 / /) ☐ 2不明 clear
39 分娩様式	☐ 1経産 ☐ 2帝王切 ☐ 3経産と帝王切（多胎の場合） ☐ 4不明 clear
40 産科合併症	<複数選択可> ☐ 1なし ☐ 2あり ありの場合⇒ ☐ 3不明 clear ☐ 早産 ☐ 妊娠高血圧症候群（HELLP症候群、子癇を含む） ☐ 妊娠糖尿病 ☐ 胎児発育不全 ☐ 前置胎盤・低置胎盤 ☐ 癒着胎盤 ☐ 常位胎盤早期剥離 ☐ その他（)

41. 児の所見（注：出産児数に相当する数の児の所見を記入してください）

	性別	出生児の 在胎週数	出生時の体重	児の状況			生後、児の予後		
				生産 死産	一卵性 多胎	先天異常	7日未満	28日未満	死亡年月日
1 clear	☐ 1男 ☐ 2女 ☐ 3不明	☐ 1 週 ☐ 2不明	☐ 1 g ☐ 2不明	☐ 1生産 ☐ 2死産 ☐ 3不明	☐ 1Yes ☐ 2No ☐ 3不明	☐ 1あり ☐ 2なし ☐ 3不明	☐ 1生存 ☐ 2死亡 ☐ 3不明	☐ 1生存 ☐ 2死亡 ☐ 3不明	西暦 / /
2 clear	☐ 1男 ☐ 2女 ☐ 3不明	☐ 1 週 ☐ 2不明	☐ 1 g ☐ 2不明	☐ 1生産 ☐ 2死産 ☐ 3不明	☐ 1Yes ☐ 2No ☐ 3不明	☐ 1あり ☐ 2なし ☐ 3不明	☐ 1生存 ☐ 2死亡 ☐ 3不明	☐ 1生存 ☐ 2死亡 ☐ 3不明	西暦 / /
3 clear	☐ 1男 ☐ 2女 ☐ 3不明	☐ 1 週 ☐ 2不明	☐ 1 g ☐ 2不明	☐ 1生産 ☐ 2死産 ☐ 3不明	☐ 1Yes ☐ 2No ☐ 3不明	☐ 1あり ☐ 2なし ☐ 3不明	☐ 1生存 ☐ 2死亡 ☐ 3不明	☐ 1生存 ☐ 2死亡 ☐ 3不明	西暦 / /
4 clear	☐ 1男 ☐ 2女 ☐ 3不明	☐ 1 週 ☐ 2不明	☐ 1 g ☐ 2不明	☐ 1生産 ☐ 2死産 ☐ 3不明	☐ 1Yes ☐ 2No ☐ 3不明	☐ 1あり ☐ 2なし ☐ 3不明	☐ 1生存 ☐ 2死亡 ☐ 3不明	☐ 1生存 ☐ 2死亡 ☐ 3不明	西暦 / /

※先天異常で「あり」を選択した場合は下記の表から該当するものを選択する（複数選択可）。
複数の児に先天異常がある場合は合わせて全て選択してください。

1.脳・神経	☐ 無脳症 ☐ 脳瘤 ☐ 小頭症 ☐ 先天性水頭症 ☐ 脳梁の先天奇形 ☐ 全前脳(胞)症 ☐ 先天性脳嚢胞 ☐ 二分脊椎 ☐ アーノルド・キアリ症候群 ☐ 神経系のその他の先天奇形
2.眼、耳、顔面及び頸部	☐ 先天(性)眼瞼下垂 ☐ 無眼球症 ☐ 小眼球症 ☐ 先天性白内障 ☐ 先天性耳介欠損 ☐ 外耳道の先天(性)欠損、閉鎖及び狭窄 ☐ 副耳(介) ☐ 小耳症 ☐ 先天性耳瘻孔と先天性嚢胞 ☐ 眼、耳、顔面及び頸部のその他の先天奇形
3.心臓・循環器	☐ 総動脈幹症 ☐ 両大血管右室起始症 ☐ 完全大血管転位症 ☐ 単心室症 ☐ 心室中隔欠損症 ☐ 心房中隔欠損症 ☐ 房室中隔欠損症 ☐ ファロー四徴症 ☐ 肺動脈弁閉鎖症 ☐ 肺動脈弁狭窄症 ☐ 肺動脈弁閉鎖不全症 ☐ 三尖弁狭窄症 ☐ エプスタイン奇形 ☐ 右心低形成症候群 ☐ 大動脈弁狭窄症 ☐ 大動脈弁閉鎖不全症 ☐ 僧帽弁狭窄症 ☐ 僧帽弁閉鎖不全症 ☐ 左心低形成症候群 ☐ 右胸心 ☐ 先天性心ブロック ☐ 動脈管開存症 ☐ 大動脈瘤症 ☐ 大動脈弁閉鎖症 ☐ 肺動脈閉鎖症 ☐ 肺動脈狭窄症 ☐ 左上大静脈遺残 ☐ 総肺静脈還流異常症 ☐ 部分肺静脈還流異常症 ☐ 脳血管の動脈奇形 ☐ 脳実質外血管の動脈奇形 ☐ 循環器系のその他の先天奇形
4.呼吸器	☐ 鼻の先天奇形 ☐ 喉頭の先天奇形 ☐ 先天性嚢胞肺 ☐ 肺分画症 ☐ 呼吸器系のその他の先天奇形
5.口唇・口蓋	☐ 口蓋裂 ☐ 口唇裂(一側性) ☐ 口唇裂(両側性) ☐ 口唇裂(正中部) ☐ 口唇口蓋裂(一側性) ☐ 口唇口蓋裂(両側性) ☐ 口唇口蓋裂(正中部)
6.消化器 (口腔、食道、胃腸、肛門、臓臓)	☐ 舌小帯短縮症 ☐ 巨(大)舌症 ☐ 食道閉鎖(瘻あり) ☐ 食道閉鎖(瘻なし) ☐ 先天性肥厚性幽門狭窄 ☐ 先天性食道裂孔ヘルニア ☐ 十二指腸の先天欠損、閉鎖及び狭窄 ☐ 小腸の先天欠損、閉鎖及び狭窄(空腸) ☐ 小腸の先天欠損、閉鎖及び狭窄(回腸) ☐ 肛門の先天欠損、閉鎖及び狭窄、瘻を伴うもの(瘻あり) ☐ 肛門の先天欠損、閉鎖及び狭窄、瘻を伴うもの(瘻なし) ☐ メッケル憩室 ☐ ヒルシュスプルング病 ☐ 腸回転異常及び総腸間膜症 ☐ 重複腸(管) ☐ 総排泄腔遺残 ☐ 輪状痔 ☐ 先天性痔嚢胞 ☐ 消化器系のその他の先天奇形
7.生殖器	☐ 先天性卵巣嚢胞 ☐ 先天性直腸嚢瘻 ☐ 女性性器のその他の先天奇形 ☐ 停留睾丸(一側性) ☐ 停留睾丸(両側性) ☐ 尿道下裂 ☐ 男性生殖器のその他の先天奇形 ☐ 性不確定
8.腎尿路	☐ 腎無発生 ☐ 腎低形成 ☐ ボッター症候群 ☐ 先天性単一腎嚢胞 ☐ 多発性嚢胞腎 ☐ 腎異形成 ☐ 先天性水腎症 ☐ 分葉腎、融合腎及び馬蹄腎 ☐ 先天性巨大尿管(症) ☐ 重複尿管 ☐ 膀胱外反(症) ☐ 尿道上裂 ☐ 先天性後部尿道弁 ☐ 腎尿路系のその他の先天奇形
9.筋骨格・横隔膜・四肢	☐ 頭蓋骨(早期)癒合症 ☐ 骨系統疾患、長管骨及び脊椎の成長障害を伴うもの ☐ 先天性股関節脱臼 ☐ 内反足 ☐ 多指症 ☐ 多趾症 ☐ 合指<趾>症 ☐ 多合指<趾>症 ☐ 先天性横隔膜ヘルニア ☐ 膈帯ヘルニア ☐ 腹壁破裂 ☐ プルンベリー症候群 ☐ 筋骨格系のその他の先天奇形
10.皮膚	☐ 結節性硬化症 ☐ 神経線維腫症(非悪性) ☐ 皮膚のその他の先天奇形
11.その他	☐ マルフアン症候群 ☐ 内臓逆位 ☐ 結合双体 ☐ 多系統に及ぶ先天奇形症候群 ☐ ダウン症候群 ☐ 18トリソミー ☐ 13トリソミー ☐ ターナー症候群 ☐ クラインフェルター症候群 ☐ その他の異常

次へ進む